



SAWARABI
GROUP

地域密着型サービス事業所

常盤

SAWARABI
GROUP

地域密着型サービス事業所

常盤

みんなの力で、みんなの幸せを

創設者である山本孝之が脳卒中のリハビリ病院として山本病院を開業したのが1962年。以来、認知症のケアにとどまらず、リハビリ病院と授産所を中心に、高齢者、身体障がい者、知的障がい者のための施設を同じ敷地の中につくり、みなさんが自立を目指してリハビリや訓練を受けるとともに、お互いに助け合って暮らしてきたのが福祉村を中心とするさわらび会です。認知症への取り組み、医療と介護の連携、さらには子どもからお年寄り、健常者と障がい者の共生。ここにはそれが、ずっと昔からすべて揃っています。

「みんなの力で、みんなの幸せを」という理念に込められた、幸せとは自立して自由に生き、まわりの人に役立つ働きができる時に感じるものという想い。その想いを胸に、認知症をはじめとして医療や介護のさらなる研究を進めることはもちろん、さわらび会の存在や理念を世界中の人々にも広げ、すべての人がいつも笑顔で幸せに生きていける社会をつくるために、これからも全力をつくしていきます。

さわらびグループ CEO/DEO 山本左近

認知症介護の三原則

- 一.いつも暖かい愛情と笑顔で。
- 一.決して叱らず、制止せず。
- 一.今、できることをしていただく

Tel 0532-62-3370 Fax 0532-62-3371

E-mail tokiwa@sawarabi.or.jp

住所 〒440-0044 愛知県豊橋市宮下町1-1

交通のご案内

電車利用: 豊橋駅より豊橋鉄道東田本線(市電)

「競輪場前駅」徒歩7分



医療法人・社会福祉法人

さわらび会

www.sawarabigroup.jp



地域密着型サービス事業所

常盤

3事業所の連携

小規模特別養護老人ホーム
認知症対応型共同生活介護
認知症対応型通所介護

栄養バランスに
優れた食事

落ち着いた
家庭的な雰囲気

地域の方たちと
一緒にまちづくり

認知症カフェで
地域交流



施設の特徴

閑静な住宅街の中にあり、家庭的な雰囲気を大切にしています。特別養護老人ホーム、グループホーム、認知症対応型デイサービスの3事業所が併設されており、連携したサービスを提供できます。特別養護老人ホーム、グループホーム共に全個室となっており、全居室に洗面台、トイレが設置してあります。また、管理栄養士によるバランスの優れた食事の提供しており、イベント食や手作りおやつも好評。入浴は一般的な浴槽から車椅子の方でも入浴できる機械浴を完備しており、快適にご入浴いただくことが可能です。

面積 2255.42㎡(4階建て)

定員 特別養護老人ホーム:29名
グループホーム:18名
デイサービス:12名

利用料 特別養護老人ホーム:15~16万円程度/月

要介護度4、介護保険1割負担、負担限度額段階が第4段階として、利用料については減免制度もありますので、相談員とご相談ください。

グループホーム:16万円程度/月(要介護度2、介護保険1割負担の場合)入所一時金:30万円 おむつ代は別途必要

デイサービス:1700円程度/日(要介護度2、介護保険1割負担の場合)



サービス内容

小規模特別養護老人ホーム(1階、2階)

原則要介護3~5の体が不自由な方や、認知症があるために常に介護が必要な方を対象に、お一人お一人に合ったリハビリや趣味活動などを行い、快適で生きがいのある生活作りを支援させていただきます。

認知症対応型グループホーム(3階)

要支援2、要介護1~5の認知症の方を対象に、1ユニット9名ずつの少人数生活単位で、明るく家庭的な雰囲気の中で生活していただけます。

認知症対応型デイサービスセンター(1階)

要支援1・2、要介護1~5の認知症の方を対象に食事や入浴、生活相談や健康の確認、機能訓練などのサービスを日帰りで提供させていただきます。

ときわホール(4階)

認知症カフェ(オレンジカフェ)や、運営推進会議、各種イベントを実施しています。どなたでもご利用いただけます。

